LFS型作業台

組立説明書

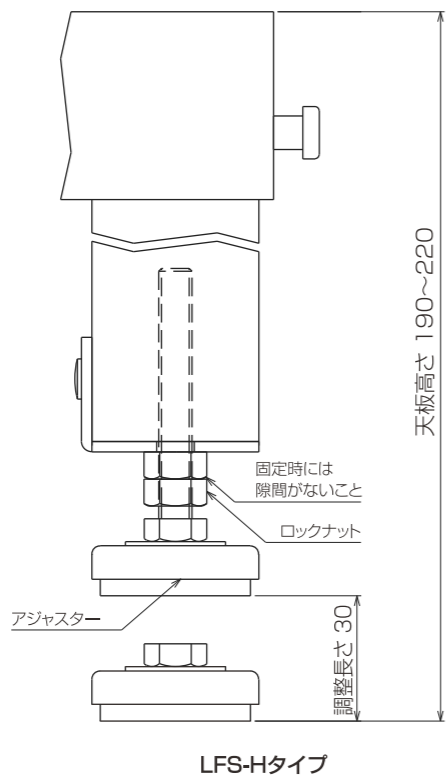
このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この組立説明書は、本製品の設置の準備方法と作業台どうしを連結する方法および使用上の注意事項について記載しています。作業の前には必ず、この組立説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。

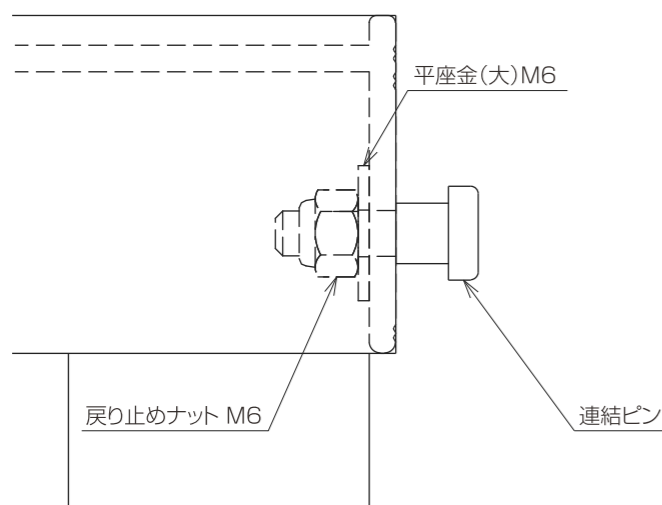
必要工具
●M8スパナ

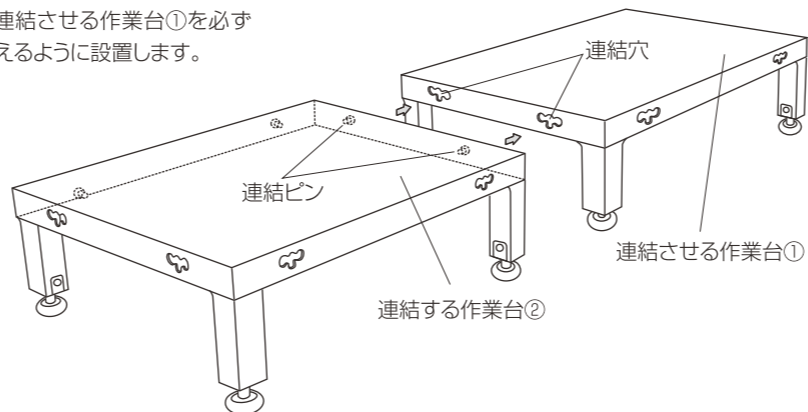
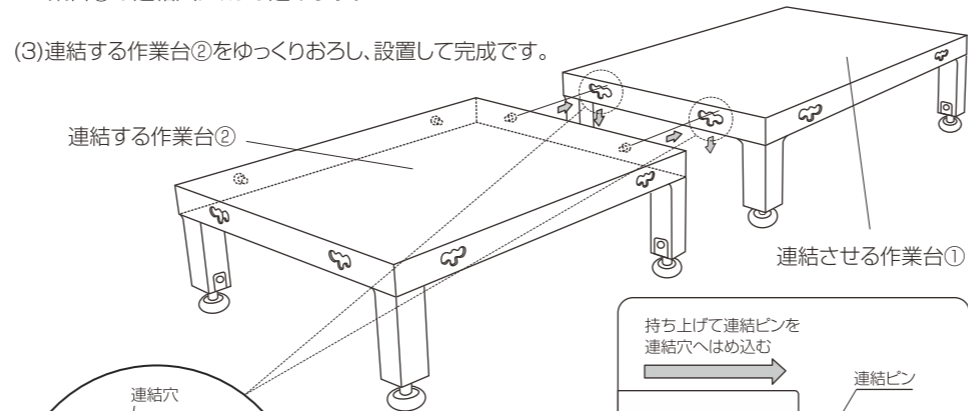
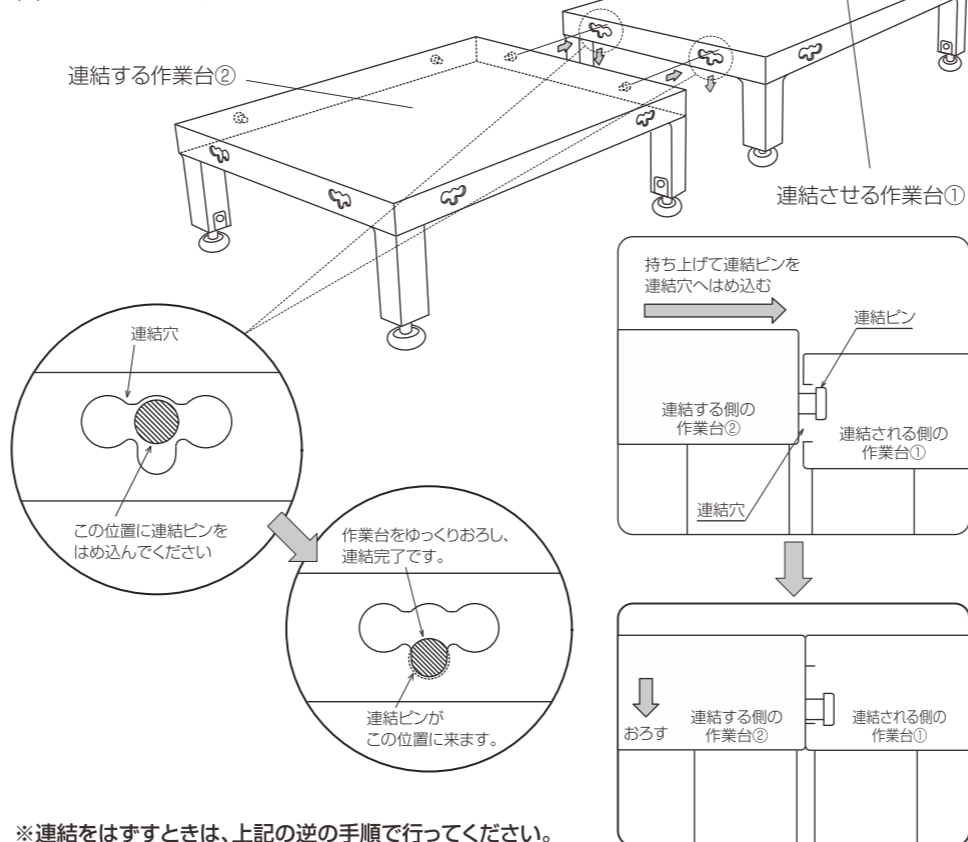
(連結ピンを取り外す場合のみ)
●M6スパナとプラスドライバー

設置の準備

①高さの調整
M8スパナでロックナットをゆるめ、下の天板高さの範囲で水平になるように調整します。調整後はM8スパナでロックナットを締付け、しっかりとアジャスターを固定してください。

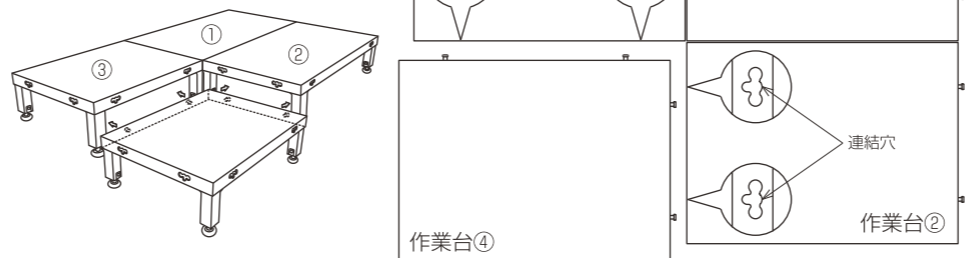
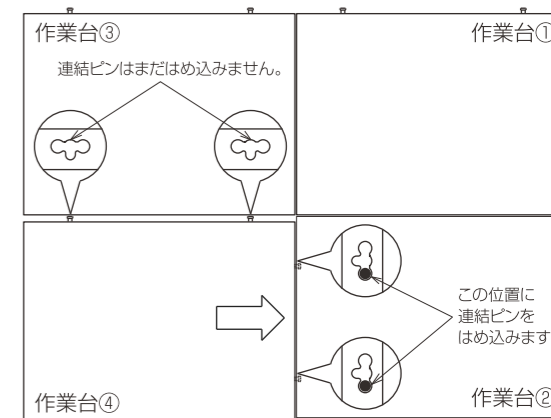
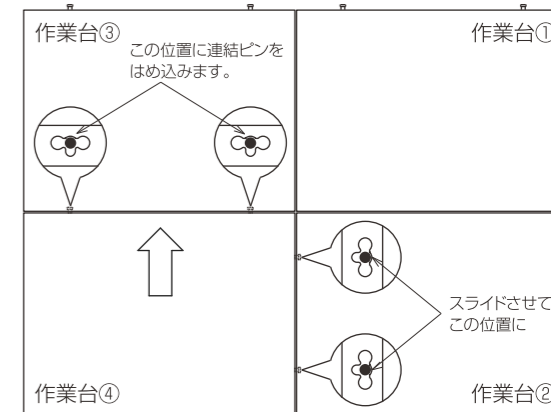
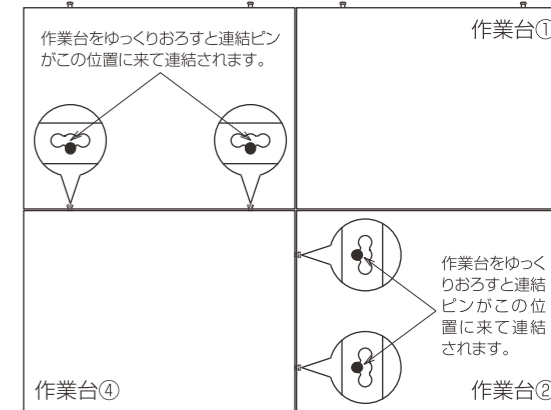
天板高さ	
Sタイプ	90～120mm
Hタイプ	190～220mm
Tタイプ	250～280mm
Gタイプ	300～330mm

LFS-Hタイプ

②連結ピンの取りはずし(必要な場合のみ)
設置時に連結ピンが干渉するなど支障が出る場合のみ、連結ピン、戻り止めナットM6を平座金(大)M6とともに設置前に取りはずしておきます。取りはずした連結ピン、戻り止めナットM6、平座金(大)M6は再び使用できますので、大切に保管しておいてください。

一台の作業台に連結する場合

(1)まず最初に連結させる作業台①を必ず連結穴が見えるように設置します。

(2)連結する作業台②を持ち上げたまま、連結ピンを連結される作業台①の連結穴に、はめ込みます。

(3)連結する作業台②をゆっくりおろし、設置して完成です。

※連結をはずすときは、上記の逆の手順で行ってください。

連結された二台の作業台に連結する場合

L型に組まれた作業台に一台追加して四角に組むときなど

(1)まず連結させる作業台①を設置し、上の手順にしたがって作業台②と③を作業台①に連結しておきます。この時、右図のように二方向に連結穴が二箇所ずつ、合計4箇所見えます。

(2)右図のように作業台④を持ち上げて連結する作業台②の外側の二つの連結穴の高さにあわせて、はめ込みます。この時は、まだ作業台③の穴には連結ピンをはめ込みません。(距離が離れているため、はめ込みできません。)

(3)作業台④を持ち上げたまま、矢印方向にスライドさせて作業台③の連結穴に、はめ込みます。

(4)ゆっくり作業台④をおろし、設置して完成です。

※連結をはずすときは、上記の逆の手順で行ってください。

安全のために必ず守っていただきたいこと

●LFS型作業台の取扱説明書もあわせてお読みください。
●ご使用前に連結ピンとアジャスターのロックナットのゆるみがないか確認し、ある場合は締めなおして固定してください。抜け落ちがあった場合は必ず弊社までご相談ください。各部品に破損や変形があった場合は廃棄してください。
●床や地面が滑りやすい場所には設置しないでください。
●作業台が安定しない場所には設置しないでください。
●連結した状態では持ち運ばないでください。
●持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。
●連結する作業台はアジャスターであらかじめ調整し、必ず天板が水平で同じ高さになる状態で連結してください。高さがあっていない状態で連結すると作業台が不安定になって転倒や転落したり、作業台が破損したりするおそれがあります。
●連結するとき、はずすときは慎重にゆっくり行ってください。乱暴にしますと、すきまなどで手をはさんだり、変形や破損の原因になります。

アルインコ株式会社
〒569-8510 大阪府高槻市三島江1-1-1 お客様相談室 0120-302-669
10:00～16:00 ただし12:00～13:00及び土･日･祝を除く

2018112-FS